

# も たに 母谷たつりの後援会だより

平成15年(2003年)10月 Vol.13  
発行 母谷たつりを育てる会  
URL <http://www.motani.jp>  
編集 岡田 孝



## 市政報告

謹啓

日中は暖かい日もありますが朝夕はかなり冷え込み始め秋本番が近づいていることを窺わせます。

早速ですが9月20日、自由民主党総裁選挙が行われ、小泉純一郎氏が再選を果たしました。構造改革路線を着実に推進していくという姿勢が評価されつつも、一方では経済政策に批判が集中しました。

しかしながら党员・党友による投票結果は議員票と地方票をあわせて399票(60.7%)と過半数の329票を大きく上回りました。

10月10日小泉首相は衆議院の解散を閣議決定し、午後からの本会議で綿貫衆議院議長が解散詔書を伝達しました。今回の総裁選で党内は混乱を極めました。小泉総裁は翌日21日の党三役人事で安倍晋三官房副長官を幹事長に抜擢する超ウルトラC人事を敢行いたしました。これにより自民党は次期衆議院選挙を小泉・安倍ラインという若さと清新さを強調したイメージの新体制で戦うことになりました。

しかし、今回の総裁選で党内の派閥はそれぞれに亀裂が入り、傷痕を残すことになりました。これは今後の運営に大きく影響を及ぼすことは間違いないと思われます。総裁選の統一候補擁立は愚か、それぞれの派閥推薦候補を所属議員が支持しない今の派閥は何のための派閥なのかよくわかりません。この際、これを良い機会として原点に立ち返り、真の政策集団として再編され国民政党としての道を歩むべきであります。

今回の衆議院選後は派閥再編と併せて自民党がこれまでとは変り、中央政界の構図も大きく変化する可能性があると思います。



一般国道2号西広島バイパス観音高架工事完成の開通式(H15.10.4)

衆院選後の国政に注目し、新自民党の舵取りに期待いたします。

さて、9月定例会は9月11日召集告示がなされ9月18日から10月1日まで14日間の日程で開会いたしました。このなかで予算案4件、条例案13件、その他の議案9件の併せて26件の議案と報告5件、決算認定案5件が上程されました。このうち決算認定案(上下水道決算・病院事業決算)は閉会中の継続審査となり、11月に行われる決算特別委員会へ持ち越されました。

予算案4件は合計で3億9,094万8千円の補正予算案が組み込まれ、補正後における全会計の総予算規模は1兆1,405億7,798万1千円となりました。補正予算の内、2億1,166万6千円は海田町との合併関連予算を計上しておりましたが、当の海田町議会では広島市議会最終日の10月1日に開いた臨時会本会議で合併関連3議案を否決してしまいました。

本年7月に法廷協議会が発足し、来年4月1日の編入合併を目指して9月17日には協定書に調印しながらこのような事態に陥ったことは広島市議会としても甚だ遺憾であり、これにより合併の時期は不透明なものとなってしまいました。

このことで25年の歳月とそれに伴う労力と費用が水泡に帰す可能性も出てきました。先人の労苦に報いるためにも一日も早い問題解決が求められます。

また、今議会は秋葉市長が国会議員時代(社民党・政審会長)の政策秘書給与疑惑

が週刊誌で掲載された問題について、9月24日の一般質問で二人の議員が質問しましたが秋葉市長は「市長の職務とは無関係」としてその答弁を拒否しました。

この政治姿勢に対し議会は2時間にわたって空転し、緊張が走りました。

再開後、秋葉市長は陳謝し一件落ち着いたしましたが、議員は市民の皆様から厚い信頼と負託を受けて議会活動を行っているのであり、その質問や発言を拒否するなどということは、議会を軽視し市民を愚弄するものであります。これは地方自治法第99条「説明請求・意見の陳述」に違反しており、絶対にあってはならないことだと思います。

今後はこのようなことが二度とないよう十分注意していただかなければ市長の言われる「市民のための政治」は根底から崩れ市民の皆様から信頼される市政運営はできないと感じています。

また、10月4日には西広島バイパスの観音高架が竣工し開通式が行われました。今後は平野町までの一日も早い全線開通に力を注いで参りたいと考えております。

これから本格的な秋に向かい、澄み切った空気と清々しい秋空に数多く巡り会う時人々は何を考えるのでしょうか。

また、燃えるような山々の紅葉を目の当りにする時、人々は何を感じるのでしょうか。

寒さに向かい、皆様方におかれましてはご自愛の上、お健やかに過ごしていただけますようお願いいたします。 謹白

広島市議会議員 母谷 龍典

いい汗流そう!! いい笑顔つくろう!!



# 広島市ばい捨て防止条例

「広島市ばい捨て等の防止に関する条例」が6月定例会で修正可決されました。10月1日からの施行に合わせ、このたび広島市がその地域を指定しました。当初、市提案の罰則適用は11月1日からとなっていたが「十分な周知期間が必要」として議会が修正し、来年の1月1日からとなりました。喫煙に罰則を課す条例制定は全国で5番目となり、既に東京都世田谷区、千代田区、杉並区と福岡市が実施しています。

罰則はゴミのばい捨て、タバコのばい捨て、市が設置した灰皿がない場所での屋外喫煙、犬の糞の放置がいずれも過料2万円、落書きは5万円以下とそれぞれ定められています。この条例の精神はあくまでもその抑止力に期待するものであって罰金徴収が目的ではありません。

国内外に誇れる「国際平和文化都市広島」建設のため皆様の御協力をお願いいたします。

なお、今回の美化推進区域及び喫煙制限区域の中には縮景園と流川区域が入っていません。今後の指定区域見直しが必要と考えています。



# 交通社会実験

広島市では、市域の交通渋滞緩和効果を探る社会実験を行います。

これは広島高速道路公社が広島都市圏の指定都市高速道路網の交通量を見直して、全線開通時で1日当たり約9万6千台との推計を公表しました。現状の計画では1日当たり約13万3千台を見込んでいたが1日当たり約3万7千台少ない3割減と

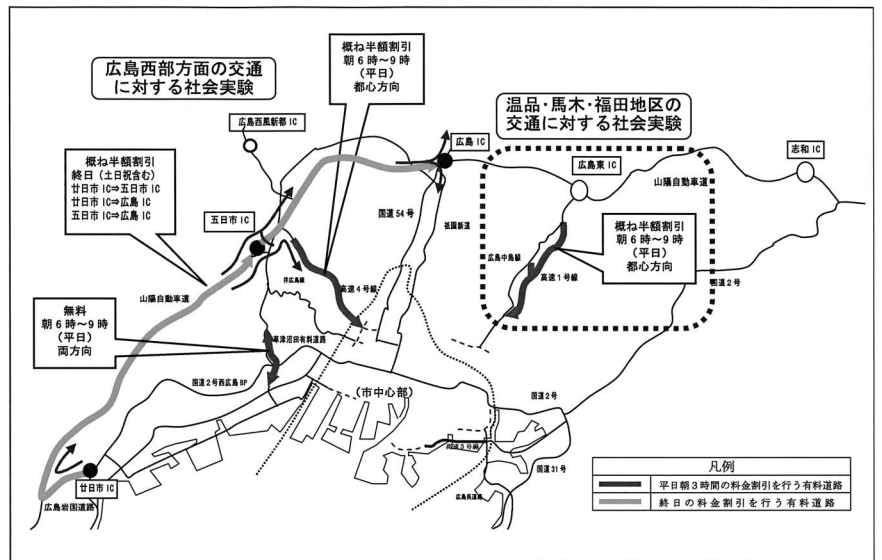
なったためその投資額も1千億円減になると試算されています。広島市からこれ以上の広島高速道路公社に対する公共支援はかなり厳しい状況で新たな財政健全化計画や公共工事見直し委員会の動向にも注目する必要があります。

しかしながら現実には、都市圏で交通渋滞が社会問題とな

っていることが事実であり、この緩和策にハード面だけでなくソフト面も重視した施策が求められていると思います。そこで図と表の通り10月14日から12月19日までの間、有料道路の料金を概ね半額（草津沼田道路は無料）とし、今後の判断材料にすることになっています。

## 社会実験の概要

- 1 実施路線 山陽自動車道（広島岩国道路）（廿日市 IC → 五日市 IC・広島 IC、五日市 IC → 広島 IC）、広島高速1号線（都心方向）、広島高速4号線（都心方向）、草津沼田有料道路（両方）
- 2 実施期間 平成15年10月14日（火）～12月19日（金）の平日のみ（土曜・日曜・祝日を除く）  
〔但し、山陽自動車道（広島岩国道路）は毎日（土曜・日曜・祝日を含む）〕
- 3 実施時間 朝6時00分～9時00分（3時間）  
〔但し、山陽自動車道（広島岩国道路）は終日（0時00分～24時00分）〕
- 4 割引対象 全車種
- 5 割引内容 通行料を概ね半額割引（草津沼田有料道路は無料）（通行料金の詳細については下記のとおり）



## 割引対象路線

- 山陽自動車道（広島岩国道路）…廿日市 IC → 五日市 IC・広島 IC  
五日市 IC → 広島 IC
- 広島高速1号線……………馬木 → 間所、温品 → 間所（都心方向のみ）
- 広島高速4号線……………沼田 → 中広（都心方向のみ）
- 草津沼田有料道路……………田方料金所 ↔ 商工センター方面（両方向）  
古田台料金所 ↔ 商工センター方面（両方向）

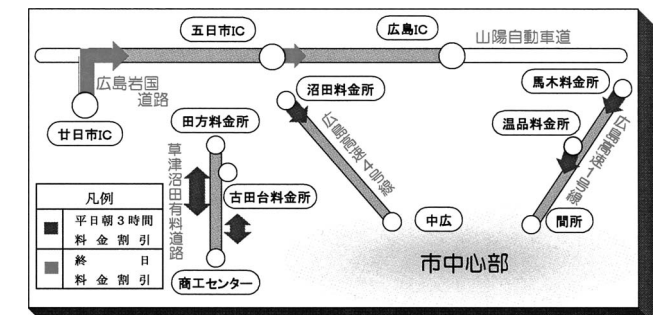
## 割引料金表

■山陽自動車道（広島岩国道路）

入口	出口	普通車
廿日市 IC	五日市 IC	600円 → <b>300円</b>
	広島 IC	900円 → <b>450円</b>
五日市 IC	広島 IC	400円 → <b>200円</b>

■広島高速道路（都心方向）

路線名	入口 → 出口	普通車
1号線	馬木 → 間所	250円 → <b>130円</b>
	温品 → 間所	100円 → <b>50円</b>
4号線	沼田 → 中広	400円 → <b>200円</b>



■草津沼田有料道路（両方向）

区間	割引内容
田方料金所 ↔ 商工センター方面	<b>全車種無料</b>
古田台料金所 ↔ 商工センター方面	<b>全車種無料</b>